

評価対象年度	令和4年度
--------	-------

# 施策評価シート

政策	自然と人間が共存共栄する社会をつくる
----	--------------------

施策番号	16	施策名	豊かな自然と共生・調和する社会の構築
------	----	-----	--------------------

施策担当課室	自然保護課
--------	-------

目指す宮城の姿(施策目標)	<p>①県内の優れた自然環境が保全・再生されるとともに、在来の野生生物の多様性が確保され、暮らしに様々な恩恵を与えてくれる豊かな自然が次世代へ受け継がれています。</p> <p>②県民にとって自然の恵みや農山漁村の多面的な役割を実感できる場として、農林漁業者のなりわいの場である農地、里山、沿岸部等が幅広く利活用されています。</p> <p>③自然、歴史、文化等の地域資源を生かし、人々の暮らしや経済活動と調和した特色ある景観が形成されています。</p>
---------------	---

実現に向けた方向性	<p>◇森林や河川、湖沼、海域等、宮城を彩る豊かな自然環境の保護・保全を推進し、地域と共生する在来の野生生物の多様性や生態系を保全するほか、野生鳥獣の適正な保護管理や農作物被害対策に取り組めます。</p> <p>◇多様な主体の連携・協働により、自然環境に関する情報発信の充実や人材育成と農山漁村における体験活動など各種学びの環境整備に取り組めます。</p> <p>◇豊かな自然環境や地域資源、多面的機能を保全し活用するため、地域ぐるみで行う活動や団体を支援します。</p> <p>◇地域や関係機関との連携・協働による都市と農山漁村の交流を促進するとともに、地域特有の景観の形成や魅力を発信する取組などを支援します。</p>
-----------	---

決算(見込)額(千円)	年度	令和3年度(決算額)	令和4年度(決算(見込)額)	令和5年度(決算(見込)額)	令和6年度(決算(見込)額)
	県事業費	3,396,188千円	3,984,134千円	-	-

目標指標		達成状況 (達成率は初期値から目標値までの進捗割合を示したものの)				達成度
		初期値(設定年度)	実績値(測定年度)	目標値(令和6年度)	達成率 目標指標の種類	
116	豊かな生態系(植生自然度と河川生物生息状況)(点)	7.0点(令和2年度)	6.7点(令和4年度)	7.3点	-100.0% 進捗割合型I	D
117	森林認証取得面積(ha)[累計]	13,320 <small>㊦</small> (令和2年度)	13,325 <small>㊦</small> (令和4年度)	20,000 <small>㊦</small>	0.1% 進捗割合型I	D
118	野生鳥獣の捕獲数(イノシシ)(頭)	10,791頭(令和元年度)	5,819頭(令和4年度)	15,000頭	-118.1% 進捗割合型I	D
119	野生鳥獣の捕獲数(ニホンジカ)(頭)	3,551頭(令和元年度)	4,642頭(令和4年度)	4,200頭	168.1% 進捗割合型I	A
120	農村環境保全等の協働活動に参加した人数(人)[累計]	58,102人(令和元年度)	62,488人(令和4年度)	66,500人	52.2% 進捗割合型I	A
121	日本型直接支払制度取組面積(ha)	75,208 <small>㊦</small> (令和元年度)	76,291 <small>㊦</small> (令和4年度)	74,200 <small>㊦</small>	102.8% 現状維持型I	A
122	みやぎ海岸林再生みんなの森林づくり活動参加者数(人)	1,900人(令和2年度)	3,568人(令和4年度)	2,850人	175.6% 進捗割合型I	A
123	景観行政に主体的に取り組んでいる市町村数(市町村)[累計]	17市町村(令和2年度)	18市町村(令和4年度)	19市町村	50.0% 進捗割合型I	A

■達成度【進捗割合型】 A:達成率50%以上 B:達成率40%以上~50%未満 C:達成率30%以上~40%未満 D:達成率30%未満  
【現状維持型】 A:達成率100%以上 B:達成率80%以上~100%未満 C:達成率60%以上~80%未満 D:達成率60%未満

施策の成果の検証				
県民意識	本政策において優先すべきと思うテーマ	⑥自然環境や生態系の保全	42.1%	2位
		⑦自然環境に関する学びの環境整備等	24.7%	7位
		⑧地域資源・多面的機能の保全・活用	33.3%	4位
		⑨都市と農産漁村の交流促進や景観形成等	20.5%	8位
施策の成果	①関連	<p>◇阿武隈川流域水道水源特定保全地域を指定したほか、阿武隈川及び南三陸海岸の2流域で流域水循環計画推進会議を開催することで参加団体の取組や連携・協働の推進を図った。</p> <p>◇森林認証の普及啓発に積極的な団体に対し支援を実施したほか、新規認証取得を検討する加美町に制度説明や課題聴取を行い、認証取得を後押しした。また、林地の集約化につながる森林経営管理制度の推進を図った。</p> <p>◇会議等で管理の方向付けを行い、市町村及び県事業によりイノシシ・ニホンジカを捕獲し被害の低減に寄与した。</p>		
	②関連	<p>◇地域組織(22団体)や学校教育(20校)と連携した広報活動を行った結果、農村環境保全等の協働活動への参加累計が62,488人に増加し、農村のもたらす恵みや環境保全への理解の向上に寄与した。</p> <p>◇農地等の地域資源の保全活動や質的向上を図る共同活動を実施することで、多面的機能の維持・発揮が図られ地域コミュニティ機能の維持や強化につながった。</p>		
	③関連	<p>◇みやぎ海岸防災林・森林づくり協議会と連携し、海岸防災林の保育管理や活用の取組を推進したほか、SNSによる情報発信(50回)やバスツアー、研修会等(3回)を開催したことで、3団体と森林づくり活動の協定を締結した。</p> <p>◇富谷市に先行事例の紹介等を行った結果、市が街並景観保全と活性化のための検討会(全3回)等を開催した。</p>		

施策を推進する上での課題と対応方針	
施策の課題	課題解決に向けた対応方針
<p>・民間団体等の活動を展開していくに当たり、広報・啓発活動等の情報不足や後継者等の人材不足が課題となっている。</p> <p>・認証取得面積の拡大には、既存団体への支援だけでなく、広域連携も含めた新規団体の掘り起こしが必要となっている。</p> <p>・イノシシの捕獲推進のため、捕獲の従事者となる狩猟者の確保及び育成が課題となっている。なお、豚熱等の影響でイノシシの捕獲数が目標を下回ったが、推定個体数及び農業被害額並びに被害面積は減少していることから、イノシシの適正な保護管理に向けた取組が概ね順調に進んでいる。</p>	<p>・流域水循環計画推進会議等により、広く県民への普及啓発、関係団体間の情報共有による相互連携・協議を図るとともに、活動内容に応じた用品等の支援を行う。</p> <p>・勉強会の開催等、認証取得を検討している団体や関係自治体向けの情報発信を充実するほか、森林経営管理制度の推進を図る。</p> <p>・新規狩猟免許取得者や、狩猟免許を取得し間もない狩猟者の技能向上に向けた講習会等を実施し狩猟者の確保を図っていく。</p>

目指す宮城の姿の項目ごとに対する評価		
施策目標に対する成果の検証	①近年の自然災害の影響による河川生物の減少や豚熱によるイノシシ個体数の減少により目標指標の達成率に遅れが見られるが、在来種の保護等の実施により健全な水環境の維持を図ったほか野生鳥獣の適正な保護管理により農作物の被害額及び被害面積が減少につながったことから、総合的に「やや遅れている」と評価した。	やや遅れている
	②地域組織や学校教育との連携の強化により農村環境保全等の協働活動への参加者が増加するとともに、地域ぐるみで行う活動や団体を支援することで日本型直接支払制度取組面積が拡大していることから、総合的に「順調」と評価した。	順調
	③みやぎ海岸林再生みんなの森林づくり活動参加者数が順調に増えるなど、海岸防災林の普及啓発が進んでいる。また、景観行政に取り組む市町村が増加し、地域特有の景観の形成や魅力を発信する取組が進んでいることから、総合的に「順調」と評価した。	順調
	【評価のまとめ】	
<p>項目①は一部に遅れが見られるものの野生鳥獣による農作物等への被害対策において成果があったことから「やや遅れている」、項目②は農山漁村での環境保全活動等の取組が順調であることから「順調」、項目③は景観への取組が順調であることから「順調」と評価したため、総合的に本施策を「概ね順調」と評価した。</p>		
成果の検証を踏まえた評価原案		概ね順調

豊かな自然と共生・調和する社会の構築

No	推進事業名	担当部	担当課室	決算(見込)額 (千円)	事業概要及び実績
1	流域水循環計画策定事業	環境生活部	環境対策課	470	<p>事業概要 宮城県水循環計画の策定等</p> <p>事業実績 南三陸海岸・阿武隈川の流域水循環計画に基づき、阿武隈川流域水道水源特定保全地域を指定(194.6km<sup>2</sup>)するとともに、流域水循環計画推進会議を開催(2流域)し、施策や取組、連携・協働の推進を図った。</p>
2	湿地環境保全・利活用事業	環境生活部	自然保護課	46,472	<p>事業概要 伊豆沼・内沼等における生態系の保全・再生及び普及啓発等</p> <p>事業実績 伊豆沼・内沼のエコトーン造成や植生保全、水質改善調査に取り組むとともに、沼内約20haのハスの刈払いを実施した。大崎市や栗原市に機材の貸与・研修を行い、化女沼及び花山湖の外来魚駆除に貢献した。</p>
3	蒲生干潟見守り事業	環境生活部	自然保護課	1,700	<p>事業概要 蒲生干潟の自然環境保全対策</p> <p>事業実績 蒲生干潟の地形測量を行い、協議会でを行う保全と利活用のための課題整理に貢献した。</p>
4	金華山島生態系保護保全対策事業	環境生活部	自然保護課	1,000	<p>事業概要 金華山における生物多様性の保全</p> <p>事業実績 金華山島の生態系の根幹をなすブナやイヌシデなどの稚樹をシカの採食から守るために設置した防鹿柵を点検するとともに、延長200mについて必要性に応じた管理行為を行い、植生の回復に貢献した。</p>
5	生物多様性総合推進事業	環境生活部	自然保護課	852	<p>事業概要 生物多様性地域戦略の推進、普及啓発等</p> <p>事業実績 生物多様性に関するマップの配布(3,000部)や活動著しい小中高校の表彰(6校)、フォーラムの開催(30人参加)、自然保護施設での学習イベントの開催(5回)を実施し、保全の普及啓発に貢献した。</p>
6	野生鳥獣保護管理事業	環境生活部	自然保護課	234,507	<p>事業概要 保護管理事業の実施強化等</p> <p>事業実績 鳥獣保護管理検討評価委員会等を開催し管理の方向付けを行った。イノシシ2,046頭、ニホンジカ1,257頭捕獲し被害の低減に寄与した。鳥獣被害対策専門指導員を10人配置し、イノシシを200頭捕獲した。</p>
7	傷病野生鳥獣救護費	環境生活部	自然保護課	1,652	<p>事業概要 傷病野生鳥獣の救護等</p> <p>事業実績 救護した傷病野生鳥獣600のうち、治療・看護をボランティアや救護機関に30鳥獣依頼し、野生動物の保護に貢献した。また、仙台地方振興事務所管内で死亡した50鳥獣の処分を焼却施設に依頼し、防疫・環境衛生に貢献した。</p>
8	狩猟者確保対策事業	環境生活部	自然保護課	4,960	<p>事業概要 有害鳥獣を捕獲する狩猟者への助成等</p> <p>事業実績 県猟友会の会費や初心者講習会費の減免を支援し、狩猟者の負担軽減を図り、有害鳥獣捕獲の担い手確保に努めた。その結果県猟友会会員数は令和3年度の1,870人から令和4年度には1,880人に増加した。</p>
9	昭和万葉の森アカマツ林保全事業	環境生活部	自然保護課	1,458	<p>事業概要 アカマツ林の再生</p> <p>事業実績 松くい虫被害木を伐採(24本)しチップ処理(15.7m<sup>3</sup>)する予定であったが、入札不調により次年度の実施となった。また、昭和30年開催の全国植樹祭で昭和天皇がお手植えされた松の後継樹の育成を行った。</p>
10	環境緑化推進事業(百万本植樹事業)[里山林保全事業]	環境生活部	自然保護課	5,979	<p>事業概要 県土の緑化推進</p> <p>事業実績 県内の身近なみどりを増やす活動を支援するため、公共施設等24箇所に1,599本の緑化木を配布した。</p>

No	推進事業名	担当部	担当課室	決算(見込)額 (千円)	事業概要及び実績
11	森林環境共生育成事業	環境生活部	自然保護課	2,402	<p>事業概要 森林インストラクター等の養成</p> <p>事業実績 森の案内人として、宮城県森林インストラクター24人の養成を行った。森林公園等における管理作業や自然体験を支援する人材育成のため、みやぎ自然環境サポーター延べ20人の養成を行った。</p>
12	令和のむらづくり推進事業	農政部	農山漁村なりわい課	26,199	<p>事業概要 持続可能な農山漁村づくりの推進</p> <p>事業実績 都市部人材23名を県内4地域でのフィールドワークに招聘したほか、援農ボランティア等に113人が参加するなど、地域との交流を通じた継続的な都市と農村との関わりにより関係人口の創出を図った。</p>
13	地域資源・キャリア人材フル活用事業	農政部	農山漁村なりわい課	19,816	<p>事業概要 地域課題解決に向けた人材の活用と地域資源を活用した6次産業化支援</p> <p>事業実績 交流活動や情報発信を実施する2事業者への助成により、82名の交流活動参加者を確保するなど受入体制を強化したほか、6次産業化事業者4者に専門家を派遣し、ECサイト等販路拡大と売上向上のための事業計画を作成した。</p>
14	みやぎの地域資源保全活用支援事業	農政部	農山漁村なりわい課	6,681	<p>事業概要 地域資源を活用した農山村集落活性化</p> <p>事業実績 保全隊(11団体)による地域住民活動を支援し、農村の有する多面的機能の良好な発揮を図った。また、教育機関と連携して農村環境の保全に関する講義や実習を行い、地域を担う人材(64名)に対して理解を深めた。</p>
15	多面的機能支払事業	農政部	農山漁村なりわい課	2,133,683	<p>事業概要 農地及び地域資源の機能維持・向上活動への助成</p> <p>事業実績 農地等の地域資源の保全活動や質的向上を図る共同活動を75,137ha(活動組織数982組織)で実施したことで、多面的機能の維持・発揮が図られたほか、地域コミュニティ機能の維持や強化につながった。</p>
16	みやぎ農山漁村デジタルトランスフォーメーション推進事業	農政部	農山漁村なりわい課	3,312	<p>事業概要 DX推進体制等の構築、農山漁村DX計画策定支援</p> <p>事業実績 大郷町をモデル地区として1地区のDX計画書の作成支援を行ったことで、DX推進に向けた具体的な取組を開始することが出来た。</p>
17	田んぼダム導入促進・効果検証モデル事業	農政部	農村振興課	3,048	<p>事業概要 洪水被害緩和対策としての田んぼダムの検証</p> <p>事業実績 「田んぼダム」導入促進のため、大崎市千刈江地区(A=101.7ha)で効果検証を行い、令和4年7月の大雨に対して、田んぼダムを実施した場合、最大で湛水面積を47%軽減可能である検証結果が得られた。</p>
18	防災重点ため池管理対策強化支援事業	農政部	農村防災対策室	1,177,111	<p>事業概要 防災重点農業用ため池の豪雨・地震耐性評価等</p> <p>事業実績 防災工事の必要性を判断するための劣化状況報告を242か所、地震・豪雨耐性評価を120か所で実施した。また、ため池監視カメラを33か所設置するとともに、4か所の防災重点農業用ため池の防災工事の着手した。</p>
19	宮城県ため池サポートセンター事業	農政部	農村防災対策室	8,005	<p>事業概要 ため池の監視・保全管理活動</p> <p>事業実績 防災重点農業用ため池の適切な保全管理を行うため、宮城県ため池サポートセンターを運営し、電話相談(25件)、現地点検(103か所)、研修会(2回)等を実施した。</p>
20	未来へつなぐ豊かな海づくり事業	水産林政部	水産林業政策室	1,418	<p>事業概要 自然環境保全の意識を県民活動として定着させるための取組</p> <p>事業実績 県内の活動団体と連携し、植樹や海岸防災林の保育、稚魚放流などを実施したほか、みやぎ海と森の交流会を初めて開催し、生態系・環境保全の啓発活動により、延べ535人の自然環境保全の意識醸成につながった。</p>

No	推進事業名	担当部	担当課室	決算(見込)額 (千円)	事業概要及び実績
21	森林経営管理市町村支援事業	水産林政部	林業振興課	85,687	<p>事業概要 市町村森林管理サポートセンターによる市町村業務支援等</p> <p>事業実績 全市町村からの個別相談を受けるとともに、市町村担当者向け森林経営管理制度に関する研修を9回、林業事業体向け研修を46日開催し、合計68人が参加したことで、森林経営管理制度の取組推進を図った。</p>
22	みんなの森林づくりプロジェクト推進事業	水産林政部	林業振興課	2,512	<p>事業概要 森林づくり活動へ取り組む団体への支援</p> <p>事業実績 里山林や竹林等の整備活動に取り組む35箇所に対し、森林整備75.1haの活動経費を助成し、森林の持つ多面的機能の維持・向上を図った。</p>
23	森林病虫害等防除事業	水産林政部	森林整備課	138,783	<p>事業概要 松くい虫対策</p> <p>事業実績 特別名勝「松島」地域を中心とした松くい虫被害防除対策として、薬剤散布(ヘリ散布387haほか)や伐倒駆除1,027㎡等を実施し、マツ枯れ被害の拡大防止につなげた。</p>
24	マツ林景観保全事業	水産林政部	森林整備課	25,248	<p>事業概要 特別名勝松島の松くい虫被害地の再生等</p> <p>事業実績 抵抗性マツの植栽1,000本、被害材の搬出利用169㎡、樹幹注入を749本に実施したほか、ドローンによる被害木調査実証等を実施し、マツ林景観の保全及び地球温暖化防止につなげた。</p>
25	環境林型県有林造成事業	水産林政部	森林整備課	8,250	<p>事業概要 県有林の保育</p> <p>事業実績 土地所有者と地上権契約を結び造成した森林において、下刈24.60ha、補植2.88haを実施し、森林の持つ多面的機能の維持・向上及び地球温暖化防止につなげた。</p>
26	ナラ林保全対策事業	水産林政部	森林整備課	16,039	<p>事業概要 ナラ枯れ被害木の駆除等</p> <p>事業実績 ナラ枯れ駆除719㎡、ナラ林更新伐6haを実施し、ナラ枯れ被害の拡大及び地球温暖化の防止につなげた。</p>
27	自伐型林業育成支援モデル事業	水産林政部	森林整備課	3,138	<p>事業概要 自伐型林業への参入及び定着に係る支援</p> <p>事業実績 自伐型林業家同士による協議会設置を支援し、情報共有や交流等の連携体制の構築を支援した。これにより、協議会に計27人が加入したほか、協議会が管理する森林135haが確保された。</p>
28	みやぎ防災林はぐくみ育てる実践事業	水産林政部	森林整備課	23,752	<p>事業概要 官民一体となった海岸防災林管理体制の構築等</p> <p>事業実績 みやぎ海岸防災林・森林づくり協議会と連携し、海岸防災林の保育管理や活用に向けた取組を推進するとともに、SNSによる情報発信(50回)、バスツアー、研修会等(3回)を開催し、普及啓発を図った。</p>
推進事業決算(見込)額合計				3,984,134	